

若手アーティストの発掘・育成を目指す次世代アート展

15回目の本年は、TOKYO TORCH Park など新ランドマークも展示会場に！

アート アワード トーキョー マルノウチ

「ART AWARD TOKYO MARUNOUCHI 2021」開催

開催期間：2021年9月16日（木）～9月29日（水）

開催場所：丸ビル1階マルキューブ・3階回廊、丸の内オアゾ^お^お広場、TOKYO TORCH Park

アートアワードトーキョー 丸の内 2021 実行委員会は、9月16日（木）から9月29日（水）の期間、「ART AWARD TOKYO MARUNOUCHI 2021」（以下、AATM）を開催いたします。

AATMは2007年の第1回開催以来、若手アーティストの発掘・育成とさらなる活躍の場の提供を目的として、審査員が全国の主要な美術大学・芸術大学・大学院の卒業修了制作展を訪問し、厳選した作品の展示と審査員による最終審査を実施してきました。今年は、全国18校からノミネートされた172点の作品より、厳選した26作品の展示を行います。最終日の9月29日（水）には、審査員によるグランプリや、一般の観覧者によるオンライン投票で決定するオーディエンス賞など、各賞の発表を行います。

本年は、丸ビル1階マルキューブ・3階回廊、丸の内オアゾ^お^お広場、そして今年7月21日（水）に開業した大規模広場 TOKYO TORCH Park の計3会場で展示を実施。さらに、今年は Proactive 賞も追加しコロナ禍で活動の場が制限されているアーティスト達にさらなる活躍の場を提供します。

また、イベント創設から15周年を記念し、参加当時の想いや経験、これからの展望まで、過去イベントにご参加いただき、現在、日本のみならず世界を舞台に活躍する3名のアーティストに語っていただいた、インタビュームービーを公式サイト (<https://www.marunouchi.com/lp/aatm/2021/> ※9月16日木曜日公開予定) にて公開します。

昨年好評だった、ニコニコ美術館とのコラボレーション企画は、本年も9月16日（木）19時より配信が決定。和田彩花さんをゲストに迎え、各展示会場を回りながら、アーティストによる作品解説が楽しめる生中継をニコニコ美術館でお届けします。作品に込められた想いや制作背景などをより深く知ることができるだけでなく、会場へ足を運ぶことが難しい方にも、まち並みと展示作品の調和をご覧いただきながら、オンラインからも本イベントの魅力に触れていただけるコンテンツです。

丸の内エリアでは今後も、エリア就業者・来街者の方々とアートを繋ぐ機会づくりに取り組むことで、文化・芸術に溢れ、訪れる人を刺激するクリエイティブなまちづくりを発信して参ります。

「ART AWARD TOKYO MARUNOUCHI 2021」展示作品（一部）



▲『outline』
松岡柚歩
(京都芸術大学大学院)



▲『エキゾチックファイアドラゴン「マスタ三兄弟」、
マジカルユニコーン「ハイエル姉妹」』
谷村メイチンロマーナ
(東北芸術工科大学大学院)



▲『木』
成島麻世
(武蔵野美術大学)

<本件に関する一般の方のお問合せ先>

丸の内コールセンター TEL:03-5218-5100 (11:00~21:00)

※但し、日曜・祝日は20:00まで(連休の場合は最終日のみ20:00まで)

「ART AWARD TOKYO MARUNOUCHI 2021」開催概要

開催日程：2021年9月16日（木）～9月29日（水）会期中無休

開催場所：丸ビル1階マルキューブ 6:00～24:00・3階回廊 11:00～20:00

丸の内オアゾ^お^お広場 6:00～24:00

TOKYO TORCH Park 7:00～24:30

概要：審査員が全国の主要な美術大学・芸術大学・大学院の卒業
修了制作展より厳選した26名のアーティストによる作品を展
示・紹介するイベントです。また審査員による最終審査並び
に、グランプリなど各賞を選定し発表します。



入場：無料

主催：アートアワードトーキョー 丸の内 2021 実行委員会

特別協賛：三菱地所株式会社

後援：三菱一号館美術館 / 在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本

公式サイト：<https://www.marunouchi.com/lp/aatm/2021/>（9月16日木曜日公開予定）

アワード各賞：9月29日（水）夕刻発表

グランプリ、三菱地所賞、審査員賞、フランス大使館賞、オーディエンス賞^{※1}、
Proactive 賞^{※2}

^{※1} 展覧会会期中、公式サイトにて観覧者に投票いただき、決定します。

^{※2} 15周年の今年は、さらに若手アーティストの可能性を広げる場を設けていきます。本年オープンしたばかりの丸の内テラス内にあるプライベートクラブにて作品展示及びトークショーを実施致します。アートに造詣の深い方々が集まる環境での作品展示、トークショーを行うことにより学生たちの活躍の場を設けます。

審査員の紹介

- ・今村 有策氏（東京藝術大学大学院美術研究科 教授）
- ・木村 絵理子氏（横浜美術館 主任学芸員）
- ・後藤 繁雄氏（編集者、クリエイティブディレクター、京都芸術大学 教授）
- ・小山 登美夫氏（小山登美夫ギャラリー代表、日本現代美術商協会 代表理事）
- ・建畠 哲氏（多摩美術大学 学長、埼玉県立近代美術館 館長）
- ・野口 玲一氏（三菱一号館美術館 学芸員）
- ・長谷川 新氏（インディペンデントキュレーター）

①15周年記念 | インタビュームービー 公式サイトにて配信！

AATM15周年を記念して、過去にAATMに参加し、その後日本のみならず世界を舞台に活躍しているアーティストの方々にお話を伺ったインタビュームービーを開催会場とAATM公式サイト等にて放映いたします。これまで丸の内にて展示された作品を紹介しながら、3名のアーティストが、参加当時の想いや経験を振り返り、これからの展望について語っていただきます。

②ニコニコ美術館タイアップ企画～和田彩花と巡る美大/芸大の卒業制作アート展「ART AWARD TOKYO MARUNOUCHI 2021」から生中継～

会期初日の9月16日（木）19:00より、和田彩花さんをゲストに迎え、「ニコニコ美術館」にてAATMの全26作品を生中継でご紹介します。絵画に関する著書を持ち、美術に造詣の深い和田さんと一緒に各会場を巡りながら、参加アーティスト本人による作品の解説や、トークをお楽しみいただけます。



▲和田彩花さん

9月16日（木）URL：ニコニコ美術館 <https://live.nicovideo.jp/watch/lv333402363>

※配信後、ニコニコ美術館にてアーカイブ動画を公開予定です。

○丸の内エリアのまちづくりコンセプト：「丸の内 Re デザイン」



丸の内
Re デザイン

三菱地所は、2020年以降の丸の内エリア（大手町・丸の内・有楽町）におけるまちづくりを「丸の内 NEXT ステージ[※]」と位置付け、“人・企業が集まり交わることで新たな「価値」を生み出す舞台”を創造していきます。「丸の内 Re デザイン」はその実現に向け、まちづくりのあり方から変えていくコンセプトワードです。

※始動リリース：https://www.mec.co.jp/j/news/archives/mec200124_marunouchinext.pdf